

空き店舗を利用して、街のコミュニケーションが促進

上 富 良 野 町 商 工 会

機関名	上富良野町商工会		
所在地	北海道空知郡上富良野町中町1丁目1番8号		
電話番号	0167-45-2191		
地域概要	(1)管内人口 12千人	(2)管内商店街数 8商店街	
事業の対象となる 商店街の概要	(1)商店街数 8	(2)会員数 100商店	
	(3)空き店舗率 20%	(4)大型店空き店舗数 0	
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成16年度 コミュニティ施設活用事業（複合型）
 ・コミュニティ活動拠点を開設・運営
 総事業費 8,319千円

【事業実施内容】

1. 背景

上富良野町は北海道のほぼ中央部に位置し、北から東にかけて美瑛町と新得町、南富良野町、南から西にかけては富良野市と中富良野町に隣接している。

上富良野は農業を根幹産業とする町であるが、営農環境の悪化により離農が相次ぎ農業者は減少を続けている。優良農地の集約化と基盤整備とともに、農村部の生活環境の整備・改善が進んでいる。具体的には美しい田園景観の保全・創造や体験型農村観光の整備、交流ネットワークの形成により、便利で快適なにぎわいあるまちづくりを目指している。

近年、景気の低迷や町外の大型店舗集積への購買力流出のため、町の商店街は厳しい状況におかれている。かつては集客力を誇っていた町の主要商店街にも空き地や空き店舗が点在し、その機能を果たせなくなっている。空き店舗のシャッターを1枚でも多く開放することは周辺の景観に大きく役立つほか、寂れた雰囲気をも払拭し賑わい創造に大きな効果がある。そのため空き店舗をコミュニティ施設として多目的に活用することにより、集客力を高め地域活性化に取り組むこととなった。



上富良野町の位置図
 (上富良野観光協会HPより)

2. 事業内容

(1) 事業目的

商店街中心地にある空き店舗を利用し、町内情報の提供、地元農産品の販売、各種イベントや体験活動、ギャラリー・パソコン体験など、コミュニティの場として多目的に活用して集客力を高め、商店街の活性化や個店の販売促進を図った。

(2) 概要

①事業体制

実施主体の上富良野町商工会が関係団体の協力を得て、上富良野町商工会コミュニティ施設活用事業委員会、作業部会を設置し、事業の円滑な推進を図った。

②実施場所

上富良野町錦町2丁目4番5号

「コミュニティプラザ中茶屋」 1階 126.21 m²

③利用状況

月	来場者数
8月	690人
9月	798人
10月	450人
11月	661人
12月	684人
1月	382人
2月	421人
3月	410人

(3) 内容

「コミュニティプラザ中茶屋」は展示・販売コーナー、休憩及び交流スペースを備え、高齢者や障がい者でも使いやすいバリアフリー仕様の設備を導入したコミュニティ施設である。町民の施設使用は原則無料である。

①地元特産品と農産物の展示即売会

地元特産品や農産物の展示即売会を実施した。物品販売は売上の5%が利用料となる。

②地元団体のための展示ギャラリー

町民グループ、サークルを中心とした制作活動が盛んであるため、その成果を発表する場として臨時の展示即売会を行った。他にも文化団体等の各種写真展、小中学生の絵画、書道展等を実施した。

- ・展示販売物：木工作品、ガラス工芸品、トールペイント、バック、陶芸作品、バック、パッチワーク、ビーズアクセサリ、古着・雑貨等

③高齢者等交流のための託老所

町内で高齢者支援を行う特定非営利活動法人「上富良野たんぼぼの会」が、毎週水曜日に懇談やゲームを楽しめる託老所を開催した。昼食代として実費 500 円を支払うことにより参加できる。

④各種教室やイベント開催

講習会を開くことも可能な和室や交流スペースを活用し、各種教室やイベントが開催された。

- ・ビーズや七宝焼などの手作り作品講習会や着付け教室、フリーマーケットを実施。
- ・「上富良野たんぼぼの会」が主催し、「ペットボトル風車づくり」を実施。町内「さくらんぼ子ども会」のメンバーと一緒に工作を行い、交流の機会を持った。

⑤情報提供

施設内に町の発行している広報誌や観光パンフレットを置き、行政・観光情報を提供した。その他、商店街や商工会、コミュニティ施設に関する情報も提供した。

⑥休憩コーナー

町民が気軽に立ち寄り、相互にふれあう休憩コーナーを設置した。

コミュニティ施設事業
「中茶屋」オープン

8月7日(土)10時にオープンします。
先着プレゼント各に用意しています

＜オープニング特別企画＞

- 山岳美術館 五輪小屋 絵巻 寄 作品展
住 所 上富良野町広橋 代表者 佐藤 孝 0167-45-3354
- アート工房すがわら 手作り木工品とパッチワーク作品展・販売
住 所 上富良野町庄内1丁目6-6 代表者 菅原 孝一 0167-45-4028
- ウッドクラフトたつ工房 トールイベント作品
住 所 上富良野町庄内2丁目6-6 代表者 奥田 達雄 0167-45-2720
- グラスボンテ ガラス工芸展示・販売
(花瓶・食器・アクセサリー・トンボ玉作品)
住 所 上富良野町西10線北22号 代表者 高野 茂夫 0167-45-5115
- スワロスキービーズ手作り作品展販売 ネットレス・指輪・ストラップ
住 所 上富良野町庄内2丁目6-13 代表者 高橋 漢子 0167-45-4022

コミュニティ施設
中茶屋

※中茶屋からのお知らせ※
施設を利用して活動したいという個人・団体等問わず募集中です。講習会・作品展や販売など色々な形で実施いたします。| 使用については施設をご案内下さい。

お問合せ先
中茶屋 Tel 0167-45-2627 上富良野町商工会 Tel 0167-45-2101
Fax 0167-45-3627 Fax 0167-45-9989

オープニングチラシ

【 効 果 】

1. 商店街の集客力向上

町民が気軽に立ち寄り相互にふれあうコミュニティ施設を設置したことにより、憩いの場として町民に愛され、地域活性化の一翼を担っている。交通量調査結果からも歩行者等の通行量が増加しており、賑わいを創出している。波及効果として商店街の集客増加や個店の販売促進に繋がっている。

2. 高齢者交流による生きがい創出

高齢者交流事業としてNPO法人の会員が町内のひとり暮らしの老人を本コミュニティ施設に集め、日常の寂しさを解消しつつ認知症などの介護予防も行っている。これにより高齢者の生きがい創出や交流の場として、利用者から好評を博している。

3. 文化活動の発展

文化団体等の各種写真展、小中学生の絵画、書道展等が実施できる展示ギャラリーの設置は、今まで埋もれていた文化活動の発表を促進し、活動を通じた団体、個人間での出会いの場が広がっている。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 事業の合意形成

近隣商店街と各個店がコミュニティ施設について共通認識を持ちつつ、一体的な連携により事業の推進を行う必要がある。

2. 事業費の確保

施設の維持管理費や人件費等について現在は補助金等で運営しているが、自力経営できる体制の構築が課題である。地元特産品や農産物の展示即売システムを再度検討し、販売収益で施設の維持管理費を賄えるよう実現性を検証する。

3. PR

より多くの人々が施設を利用できるため、施設の認知度を高め、広報PRを積極的に実施する必要がある。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

- ・事業者や会員等がコミュニティ事業の目的や必要性について共通認識を持ち、理解を高めることが大事である。

【 関 連 U R L 】

上富良野町商工会 http://www.do-shokoren.com/kaido/taisetsu/k_furano.